

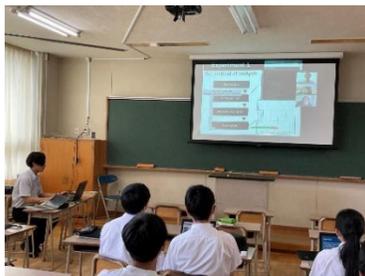
米沢興讓館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール

7月6日

米沢興讓館サイエンスフォーラム

7月6日、米沢興讓館サイエンスフォーラムがオンラインで開催されました。3年生理数探究科19チームおよびコア・スーパーサイエンスクラブの3年生3チームがZoom会議システムを利用して英語によるポスター発表と、質疑応答を行いました。最後に、山形大学の留学生の英語による研究発表のデモンストレーションも行われました。



サイエンスフォーラムを通して

3年 男子

私たちは、今回のサイエンスフォーラムを通して様々な経験を積むことができ、大きく成長できたと思います。

私たちにとって英語での発表は、慣れたものではなかったので、自分達の思い通りには進めることができませんでした。特に、専門用語を簡単な言葉に変えるのが難しかったです。私たちの班の発表には難しい単語が多く言い換えをするのが大変でしたが、ALTの先生に質問しアドバイスをもらうことによって、本番では聞き手に上手に内容を伝えることができました。ALTの先生との会話では色々な国の文化や習慣に触れることができ面白かったです。

この行事を通して英語の力や分かりやすいスライドの作り方などの多くのことを学ぶことができました。これらのことを私たちの今後の活動に活かしていこうと思います。

7月7日 1年異分野融合サイエンス(FS)A期第2回

1年生を対象とした学校設定科目「異分野融合サイエンス」では、全教科が協力し、様々な学問領域を融合させ、大学や研究機関等と連携を図りながら体験的な実験講座や演習等を行っていきます。9つのコースがあり、A期とB期に分けてテーマを選んでいきます。A期第2回目のFSが7月7日に行われました。

盲導犬との体験

1年 男子

今回のFSは、米沢市在住の今野さんと盲導犬レイラにお越しいただきました。レイラとのエピソードを交えながら今野さんの生活についてお聞きしました。盲導犬は視覚障がいのある方と一緒に暮らしてサポートをするのが仕事ですが、それに留まらず信頼感でつながった心強いパートナーになっていることを知りました。

また、アイマスクをした歩行体験では、初対面の私たちにも、指示を聞いてレイラが適切に誘導していることが分かりました。今野さんが初めて盲導犬と歩いた時に「風を切るような爽快感」を感じ感動したことをお聞きし、私もそれを実感しました。

今野さんとレイラの温かな関係を感じながら貴重なお話をお聞きし、視覚障がいの方々が住みやすいユニバーサルデザインの実現を今後考えていきたいと思いました。



7月25日

Diversity-KOJO講座

7月25日(月)1年理探・理系希望生徒と2年理数探究科生徒149名が、山形大学大学AIデザイン教育推進センター/山形大学院院理工学研究科 高橋茶子助教を講師に第1部『AIの進化を支える「機械学習」』をテーマに講義を受けた。第2部には62名の女子生徒が高橋茶子先生、柿崎悦子前校長、山形大学大学院有機材料システム研究科助教の矢野裕子先生、山形大学大学院生を囲み、座談会を行った。女子生徒のサイエンスキャリア形成を図り、視野を広げ、多様なキャリアプラン構築の一助となった。

専門的に学ぶことの楽しさ

1年 女子

私たち1年生の理系志望は、Diversity KOJO講座に参加し、山形大学AIデザイン教育推進センター/山形大学大学院理工学研究科 助教 高橋茶子先生より機械学習等についてのお話をお聴きました。

私がこの講座の中で一番印象に残っているのは、リンゴの整理モデルについてです。これは大量のデータをとって、それを機械に読み込ませてリンゴの品種分類をするという機械学習の例です。はじめは機械学習と聞いてもはっきり分からなかったけど、このリンゴの例や、他に機械学習のメリットデメリットを聴いたり考えたりすることで、機械学習について深く知ることができました。

また、この講座を通して専門的に学ぶことの楽しさや性別関係なく自分の進みたい道に進めるということを学びました。この講義で学んだことを活かして今後の進路選択に役立てていきたいです。



184

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel.0238-38-4741 (代表)

